

パパリーマンNTR

-メスイキ地獄-





こんな場所で
盛るなんて

あなた
猿ですね



どういう
つもりだよ

お前…



頼む…
会社には
黙っててくれ

それは
あなた次第
ですよ

あう…う

皆まで言わなきゃ
分からないかなあ

普段は余裕に
満ちている顔が

今はただ不安と
羞恥に歪んでいる

ッ…!?

俺のこれ…
あなたのせいだ
どうなってんのか

!!やめろ…

男とする趣味
なんかない

子供の頃から
「温厚」と言われて
きた自分に

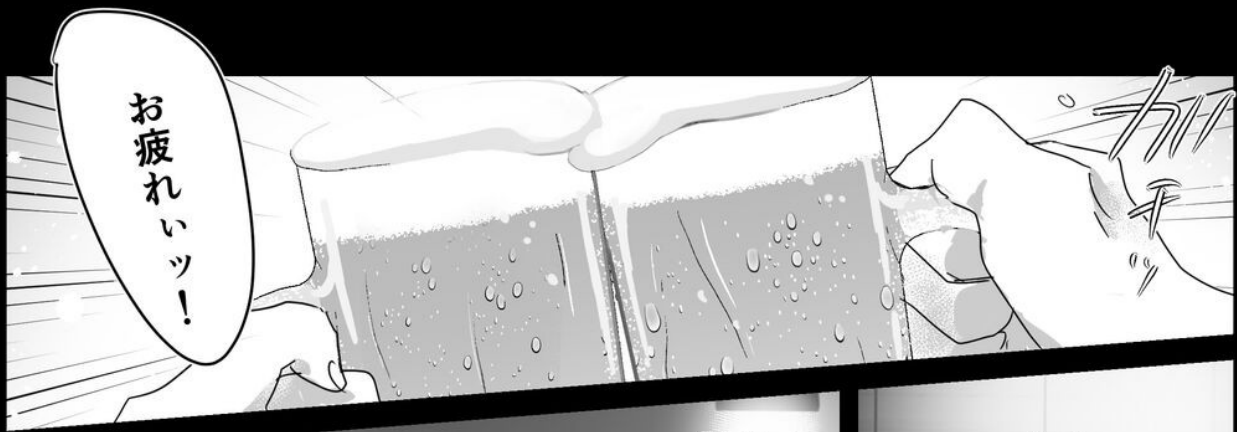
平気ですよ

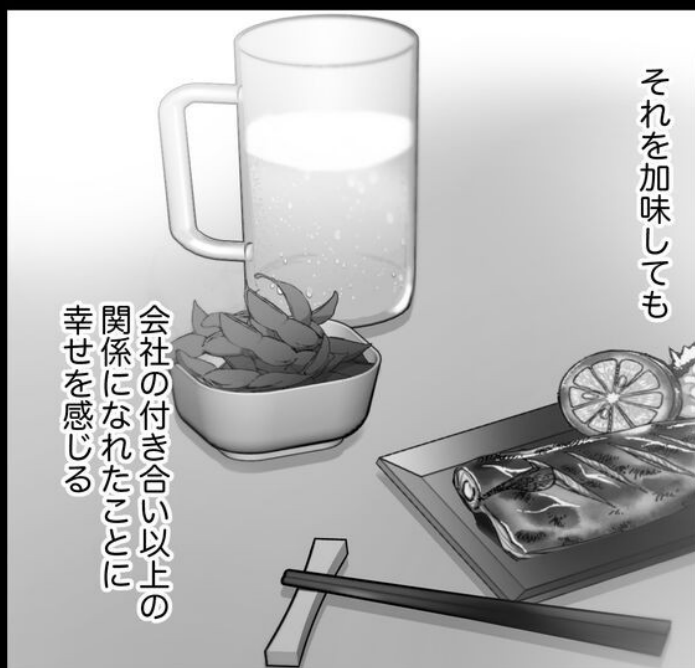
ちゃんと
気持ちよく
してあげますから

こんな凶悪な感情が
備わっているとは
考えてもみなかった











けれど……

綾瀬！見ろ
可愛過ぎないか
うちの娘！

むしろ『女房』という
共通の敵が2人の距離を
縮めたとさえ思っていた



そうだ！
総務の森川さん
料理が趣味って
言ってた

興味ないです



なんだかんだ言って
胃袋満たしてくれる
嫁さんが一番だよ

女なんていらない
俺が欲しいのは――

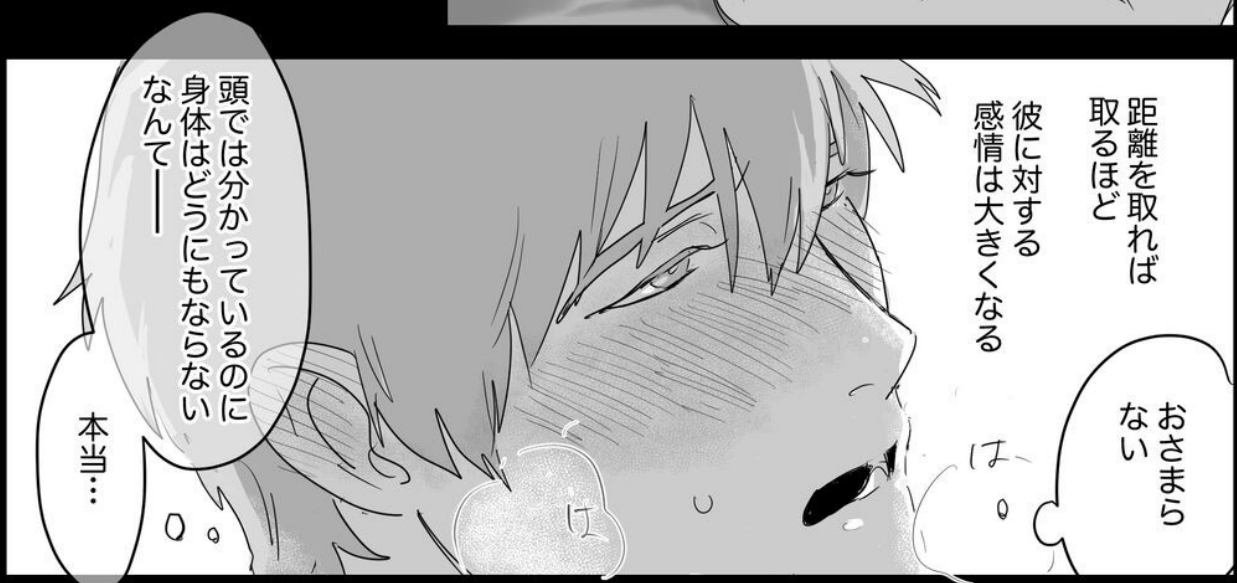
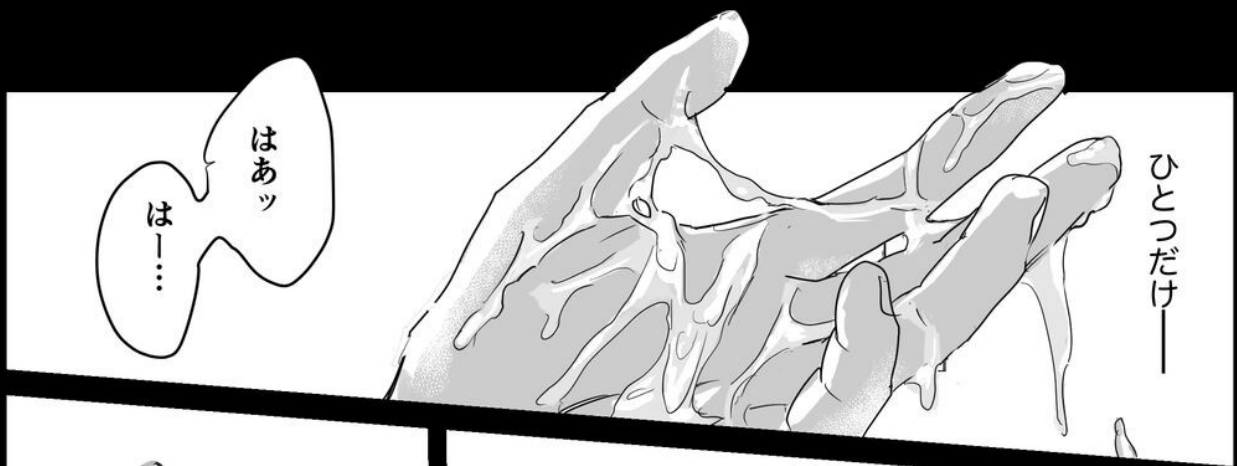


俺は……
あなたにとって
ただの後輩で

家族の愚痴の
吐口でしか
なかったのか？

なに
むくれてんだよ

またか



やってらんないよ…

綾瀬くうん

この書類
地下の書庫に運べば
いいんですね？

若いし力持ちで
助かるよ

そのまま休憩
取っていいからね

B3

何もかも
俺とは違う
世界の男性

我ながら
禁断の恋にも
程がある

書庫

相手はノンケの
既婚者だぞ
エエヤ…

そう
肝に銘じていた

彼にこの想いを
知られてはならない



なんだ...?

ふっ...

誰か泣いて...

...ん



いや...違う

はあ...

やってんな



こっちは重い荷物
持ってたぞ

かまうもんか

カリ
チャッ

すみません
失礼しま...



書庫

誰だよこんな
ところで...

滅多に人が来ない
からって業務中
になに盛ってたんだ



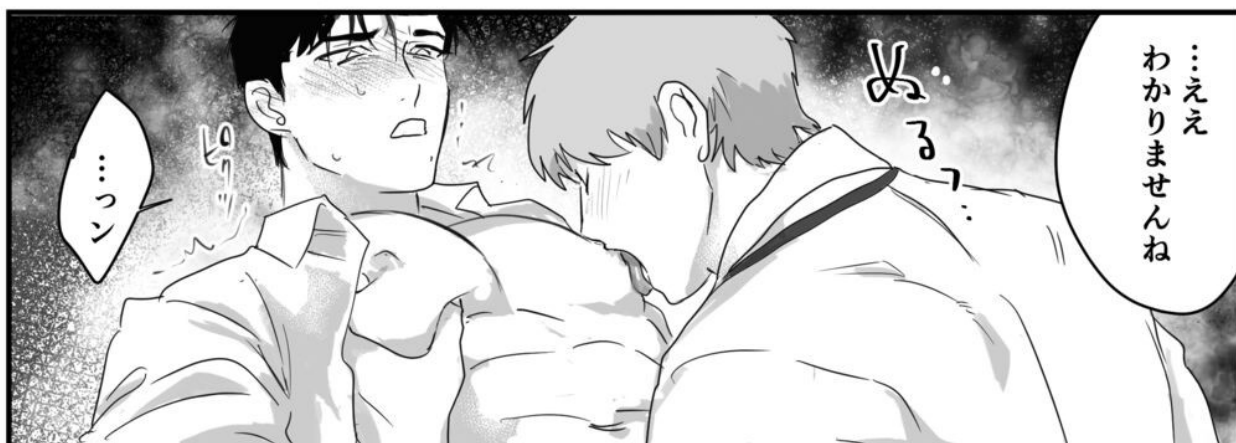
















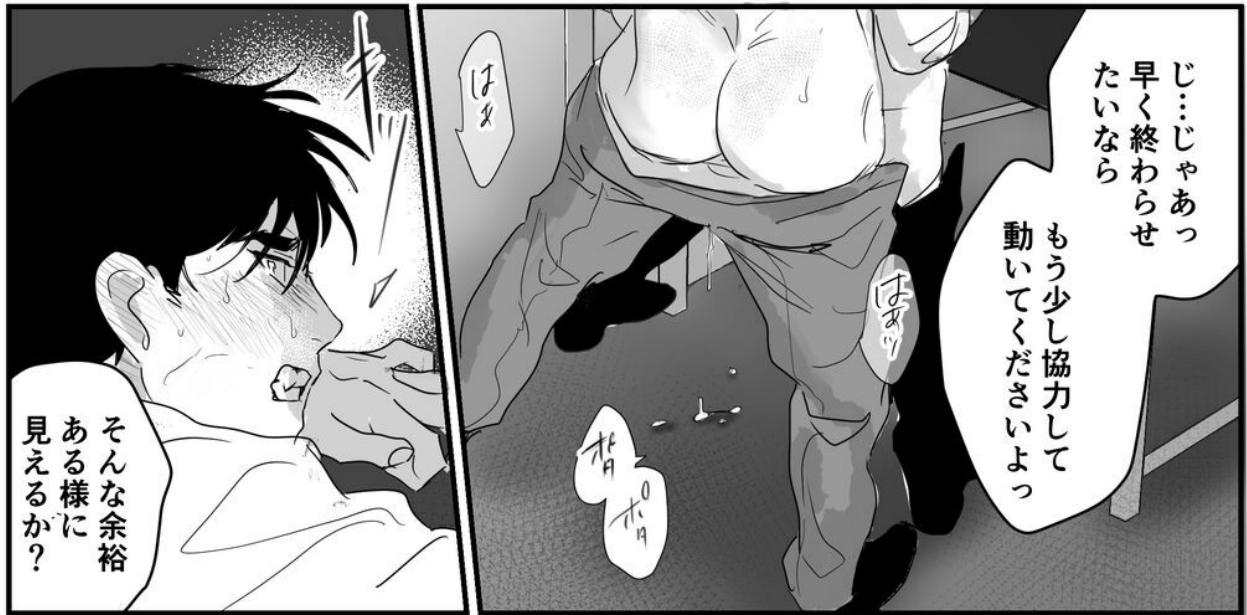


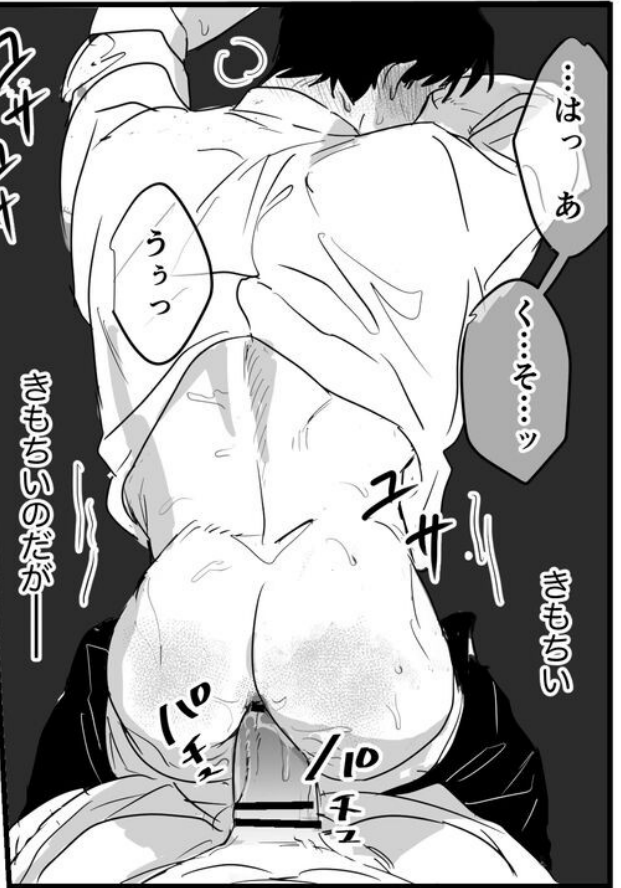




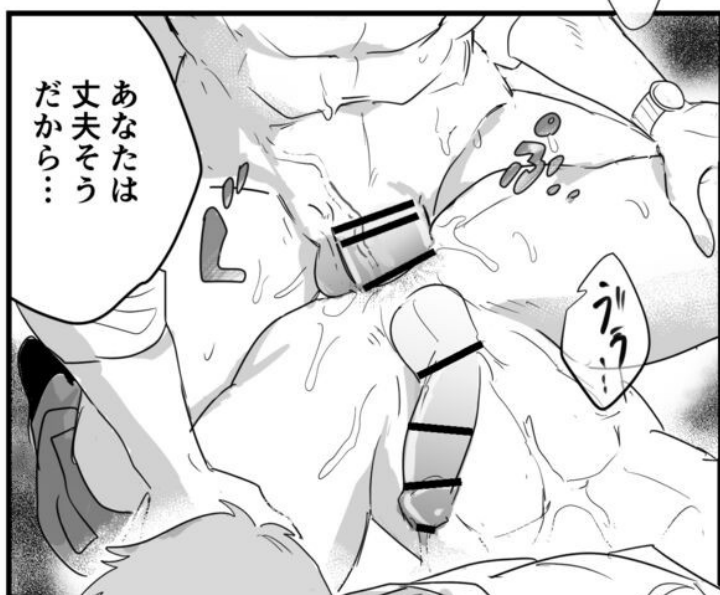




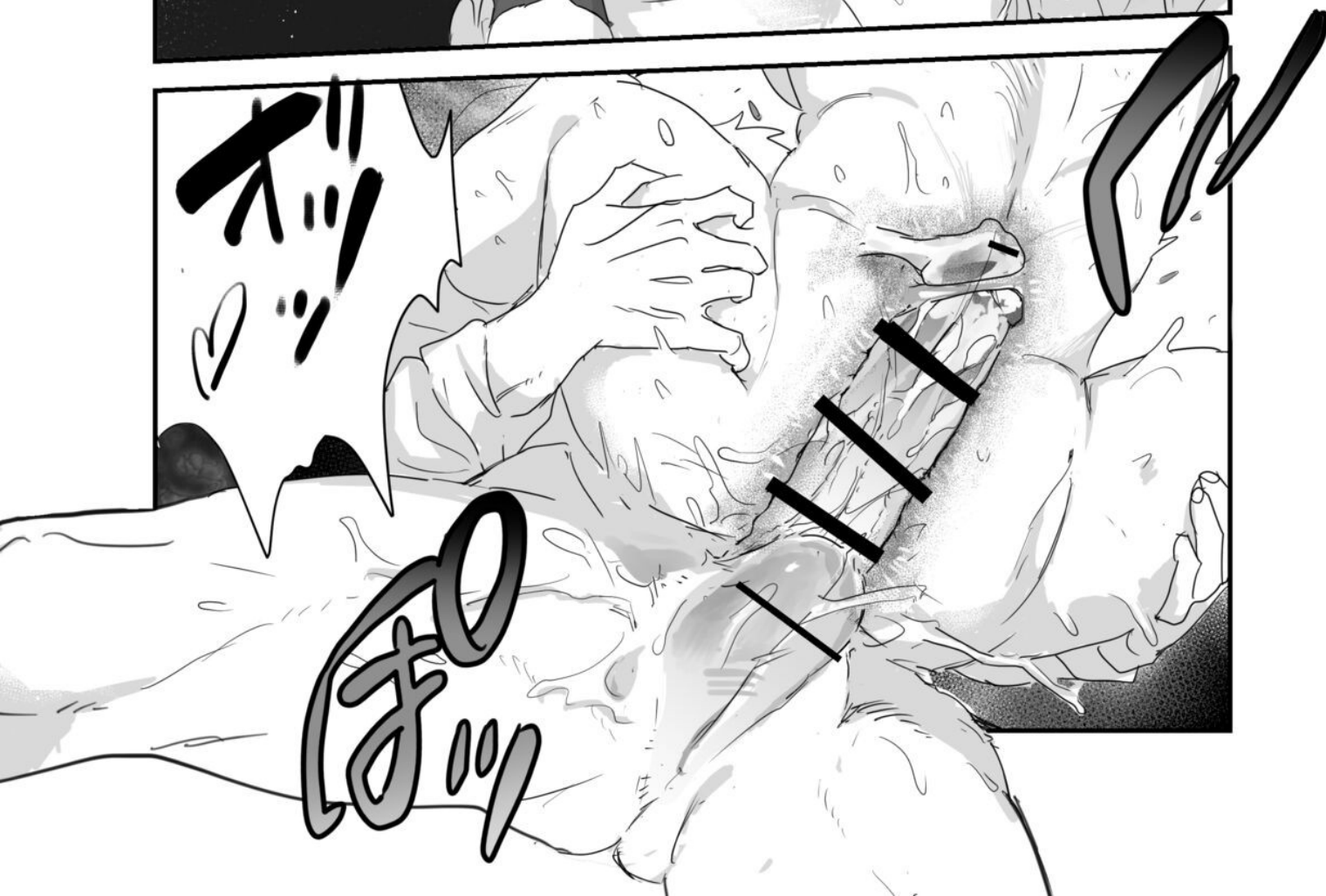
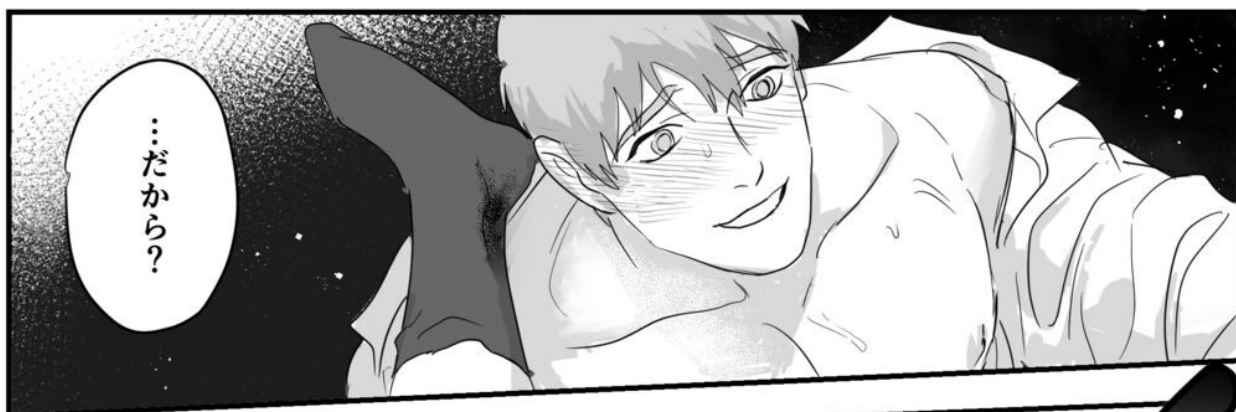






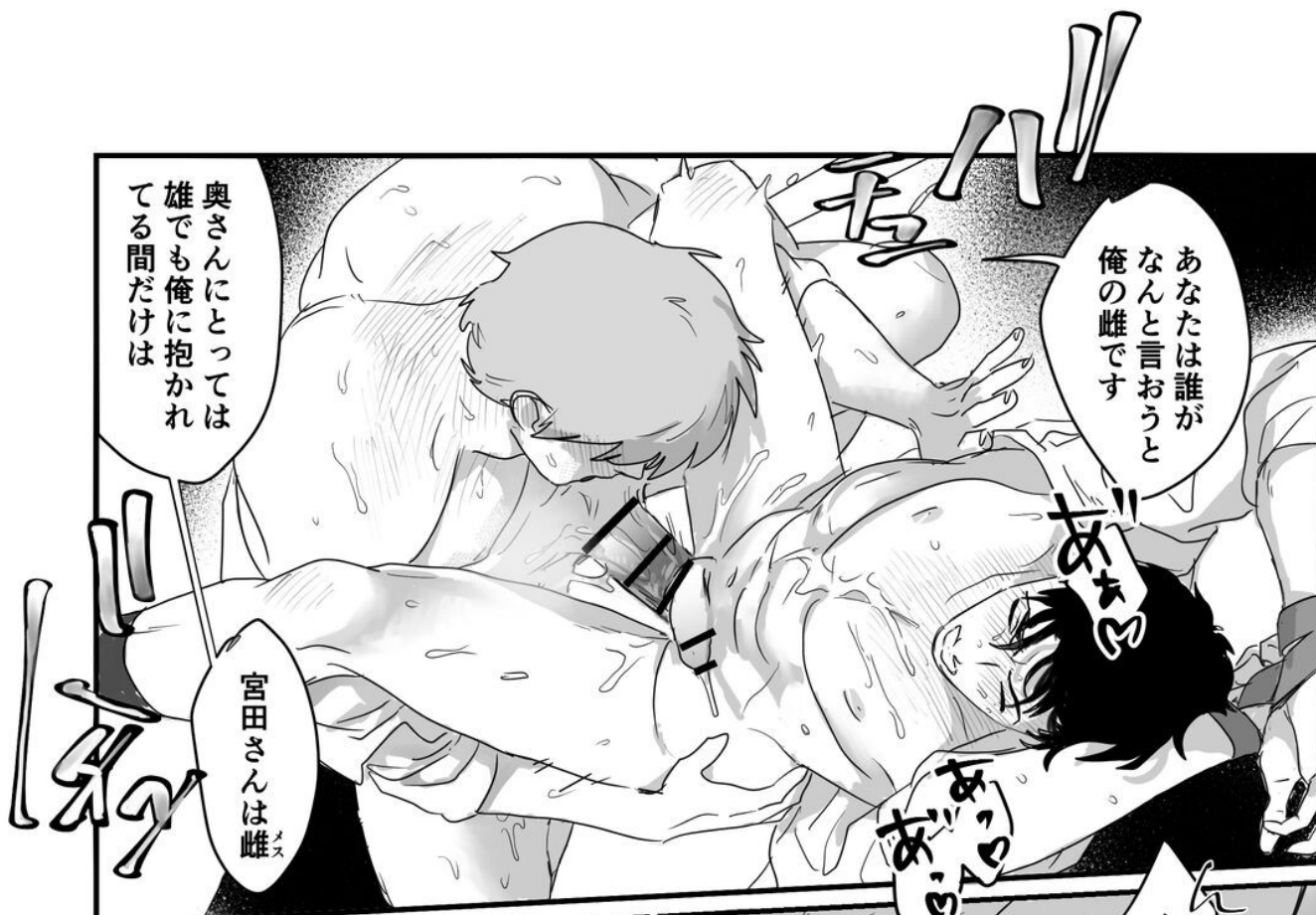
















文字通り
宮田さんを穢した





発行
パコズ

原案・作画
メイドキメラ

お問合せ
perozu.comic@gmail.com